

第66回 札幌市民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 兼 第39回 札幌ジュニア・スキー技術選手権大会 開催要領

- 1 主 催 札幌市、一般財団法人札幌市スポーツ協会
- 2 後 援 北海道新聞社、日刊スポーツ新聞北海道本社、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社
読売新聞北海道支社、報知新聞社北海道支局、スポーツニッポン新聞社北海道支局、
日本経済新聞社札幌支社、NHK札幌放送局、HBC北海道放送、STV札幌テレビ放送、
HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送、TVhテレビ北海道
- 3 協 力 加瀬観光株式会社 サッポロテイネ、札幌市スポーツ推進委員会
- 4 主 管 公益財団法人札幌スキー連盟 教育専門委員会 技選部
- 5 期 日 2026年2月11日（水・祝）
- 6 会 場 サッポロテイネ オリンピアゾーン オーシャンコース
7. 日 程 受 付 8:00 ゴルフクラブハウス
開会式 9:00 オーシャンダイブコース下本部プレハブ前
競技開始 9:40 各競技スタート位置
閉会式 15:00（予定） ゴルフクラブハウス
8. 参加資格 (1) 札幌市及び札幌市以外の参加者も対象とし、小学校・中学校・高等学校の児童・生徒及び
高校生に準ずる年齢の者。
(2) 小学生についてはジュニアバッジテスト2級以上、中学・高校生についてはバッジテスト2級以上の
技術章保持者であること。
(3) 上記のいずれも、2026年度SAJ会員登録及び傷害保険加入済であること。ただし、
中学・高校生のバッジテスト2級の者と小学生はSAJ会員登録をしていなくても参加できます。
9. 部 別 小学生低学年（1～3年）・高学年（4～6年） 男子の部・女子の部
中学生男子の部・女子の部
高校生男子の部・女子の部
10. 競技規則 技術選手権大会競技規則を準用し、細部については別に示す。
(1) 競技中は頭部を保護するため、すべての競技種目においてヘルメットを必ず着用すること。
(2) 各種目の得点はオープン表示し、5審3採用制とする。
11. 競技種目
及び要領 (1) ロングターン【中急斜面・整地(ナチュラル含)】 (3) フリーターン【急斜面・整地(ナチュラル含む)】
(2) ショートターン【中急斜面・整地(ナチュラル含)】 (4) ショートターン【中急斜面・不整地】
以上の4種目を行う。ただし、当日の天候及びコンディション等の事情により変更する場合もある。
12. 申し込み (1) 申込締切 2026年1月23日（金）17:00 締切
(2) 参 加 料 **5,000円**
(3) 申込方法 申込みはエントリープラスのみとする
確定内容、詳細はエントリープラスを参照のこと。
(4) 問い合わせ先 技選部 三浦 克彦（090-2054-3810）
13. 表 彰 (1) 札幌ジュニア・スキー技術選手権大会は各部6位まで表彰する。
(2) 札幌市民スポーツ大会は、札幌市在住者を対象に各部3位まで表彰する。また、男子の最高得点者に
札幌市長杯、男子2位の得点者に札幌市スポーツ協会会長杯、女子の最高得点者に協賛団体杯、
女子2位の得点者に札幌スキー連盟より盾を授与する。
(3) 総合計が同点数の場合は、次の順番で種目別点数を比較し、点数を上回った時点で上位を決定する。
（①フリーターン ⇒ ②ショートターン不整地 ⇒ ③ロングターン ⇒ ④ショートターン整地）
10. 参加料返金 (1) 選手個人の要因による欠席の場合は参加料の返金はありません。
(2) 本大会が雪不足や悪天候等で中止となった場合でも参加料の返金はいません。
(3) 本大会が雪不足や悪天候等で1種目でも行われた場合競技成立と致します。
14. その他 本大会において、下記（※印）のいずれかの条件に該当する小学生高学年（小学6年生以上）と中学生の
部から上位入賞者男女数名に、次年度の全日本スキー技術選手権大会・札幌地区予選会へのオープン参加
資格を与える。
※ 1. 札幌市内に在住の者
2. 札幌市内の学校に在籍する者
3. 札幌スキー連盟に登録している者